

1. 事業概要

1) 流域の概要

草葉川はみやま市瀬高町大草に位置し、一級河川矢部川水系大根川へ流下する、現況溪床勾配1/4.5の溪流である。また、草葉川の下流域は、土砂災害(特別)警戒区域に指定している。

2) 事業の必要性

本溪流は、過去の降雨などによる荒廃が著しく、上流域では、流出土砂や流木が堆積している状況である。
本溪流の下流に指定されている土砂災害(特別)警戒区域内には、人家13戸、要配慮者利用施設1戸、県道飯江長田線、市道等の公共施設が多数存在し、土石流が発生すれば、被害は甚大なものになると推測される。そのため、本事業により砂防堰堤及び溪流保全工の整備を行うことで、土石流等による被害軽減を図るものである。

3) 事業により期待される効果

(1) 事業効果

保全 人 家 : 13戸、要配慮者利用施設1戸
保全 公 共 施 設 : 県道、市道

(2) 費用便益比

費用便益比 (B/C) : 9.07

2. 現在の状況

土砂災害防止法 : 土砂災害警戒区域等の指定済
現況溪床勾配 : 12.5°(1/4.5)
災害履歴 : 無し

3. 計画内容

1) 計画の内容

箇 所 名 : 福岡県みやま市瀬高町大草
計 画 施 設 : 砂防堰堤N=1基, 溪流保全工L=17m
事 業 年 度 : 令和3年度～令和9年度(7年間)
全 体 事 業 費 : C=215百万円
計 画 流 出 土 砂 量 : 1,229m³
土 砂 整 備 率 : 現況0%→計画100%

2) 上位計画との整合

整備計画等への位置づけ : 福岡県地域防災計画に土砂災害危険箇所「土砂災害(特別)警戒区域」として位置づけている。

4. その他特記事項

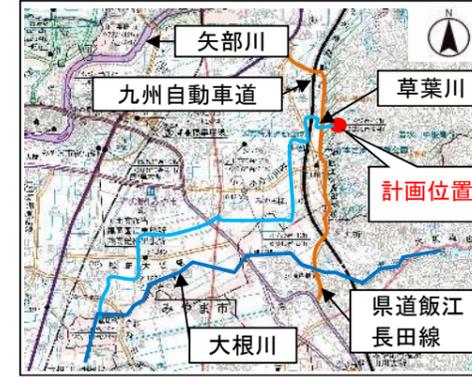
1) 事業に対する要望・協力体制

地元の協力体制は整っており、調査の立ち入りなど円滑に進んでいる。

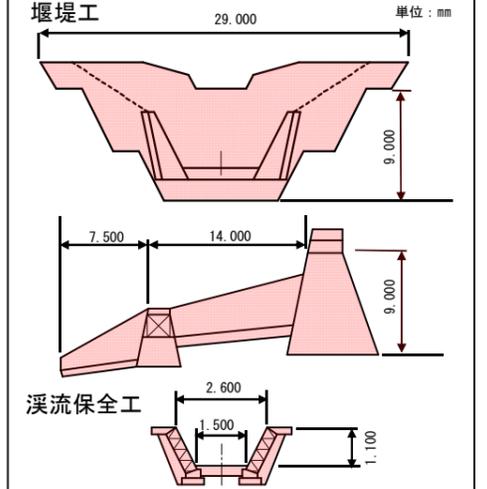
【位置図】



【管内図】



【構造図】



【事業概要図】

